

清水西から

No.188
2021. 11

清水西地区世帯数・人口R3.11.1 現在 世帯数 1,006 人口 2,927 男 1,424 人 女 1,503 人
第188号発行 2021.11.20 福井市清水西公民館 (福井市大森町 20-43-1 Tel/Fax 98-4560)

が挙げられる。また他地区の嗣子となって
県会議員を務めた人に
野尻 太三郎 (山内・渡辺為依家↓島寺)
小辻 千太郎 (大森・大坂茂三郎家↓織
田)の二人がみられる。

- ① 島勝彦 (笹谷)
- ② 佐々木 繁太郎 (大森)
- ③ 古村 泰次郎 (大森)
- ④ 渡辺 新治 (野口)
- ⑤ 内田 久右門 (大森)
- ⑥ 広部 光二 (滝波)
- ⑦ 黒田 等 (大森)
- ⑧ 渡辺政士 (笹谷)

県会議員には在職順に

佐々木 久二 (大森)

衆議院議員には

今、生活の基盤となっている地域の歴史を学ぶ対象には様々なものがある。人物も例外ではない。特に地域の振興のため政治に関わった人たちの及ぼした影響は大きい。ここでは明治維新の廃藩置県以降、近代の政治体制になってから現在までの清水西地区出身の国会議員・県会議員を紹介したい。彼らの業績のごく一部でも記憶しておくことは後輩の義務でもあろう。

地域の発展に貢献した人たち
国会議員・県会議員編その1

「深く知りたい志津の歴史」
清水西公民館長 内田建一

No.32

衆議院議員 佐々木 久二 (1878~1952)
明治十一年大森の素封家(あぶらや)佐々木又左衛門の次男として生まれる。東京帝大卒業、実業家として活躍し京浜電力などの取締役となり「福井の私鉄王」といわれた。大野勝原発電所を建設、武生郊外に信越化学を設立している。福井県の人材育成にも意を注ぎよく後輩を指導した。昭和三年福井県から衆議院議員に当選、立憲政友会に所属した。妻は政治家尾崎行雄の娘。彼が歴史上最も注目を浴びたのは昭和九年の二・二六事件である。時の総理岡田啓介(福井出身)が反乱軍から翌日まで身を潜めた首相官邸から無事脱出できたのは佐々木の車で逃れ、落合の彼の邸宅に隠れることが出来たからだといわれる。彼はすべての財産を寄付し七十四歳で没した。

県会議員 島勝彦 (1827~1895)
文政十年、笹谷村の庄屋渡部与四郎の長男として生まれた。若い時から学問に励み、家伝の医学書を学び漢方医となる。二十五歳で家督を継ぎ島に改姓。明治十二年から十三年に石川県会議員、十四年から十八年まで福井県会議員を勤めた。石川県の時も四人担ぎの駕籠で金沢まで出向いたという。村民の医療に励み、測量技術も指導した。明治二十八年六十八歳で死去、遺族は名古屋へ転住した。



参考文献 『福井県議会史』『清水町史』

(次号に続く)

だるま屋の創立者坪川信一と衆議院議員建設大臣坪川信三の生家は福井市種池町で、その祖母は島家から嫁した人である。

県会議員 佐々木 繁太郎 (1864~1936)
元治元年、大森村佐々木又左衛門の長男として生まれる。衆議院議員久二の兄。佐々木家は養蚕・酒造・製油業などその集荷運搬を職としていた。特に油桐から絞った桐油の元締めであった。彼は養蚕学を研究し、蚕業督励丹生郡支部長などを歴任して養蚕の振興に尽力した。

県会議員に出たのは明治四十五年でおよそ四年在職し、福井へ通じる蒲生道の整備に尽力し、舟運のあった志津川の浚渫にも努め地元民から感謝された。

孫は陸上自衛隊を陸将で退官し千葉県に在住する。

12月の事業講座案内

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
		・KDっち ・健康体操	・ハンドメイド	・ヨガ	★花のまちランプのまち門松作り ★親子でお正月用寄せ植え 行政配布	
6	7	8	9	10	11	12
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ ・書道	★志津チャレンジ隊 ・健康体操	★すくすくひろば ・エクサッチ	・ヨガ	・囲碁	
13	14	15	16	17	18	19
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ	・KDっち ・健康体操		・ヨガ		休館日
20	21	22	23	24	25	26
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ	★えいごといっしょ ・健康体操	・囲碁 ・エクサッチ	★美化サポート	行政配布	
27	28	29	30	31		
休館日	休館日	休館日	休館日	休館日 1月4日まで		★教育事業 ・自主グループ

※ 新型コロナウイルス感染状況によって、変更、延期になることがあります。公民館までご確認ください。
問い合わせ先：清水西公民館 ☎&FAX 0776-98-4560 (9:00~17:00 月曜日、第三日曜日、祝日休館日)

募 集

【花のまちランプのまち 門松作り】

とき 令和3年12月4日(土)
9:00~
ところ 清水西小学校、清水西公民館前
対象 地区住民
内容 参加費 無料



【花のまちランプのまち趣味の園芸③ 親子でお正月用寄せ植え】

とき 令和3年12月4日(土)
9:00~
ところ 清水西公民館 大会議室
対象 小学生親子
内容 正月花の寄せ植え
講師 渡辺 寛幸氏
参加費 1,000円
※詳しくは別添のチラシをご覧ください。



【ふゆふゆの会⑤】

とき 令和3年12月9日(木)
10:00~11:00
ところ 清水西公民館 和室
対象 地区在住の0~3歳までの未就園児とその保護者
内容 クリスマスマス演奏会、工作
講師 清水 弘美氏
参加費 お子様お一人につき200円

【そらふゆの会⑥】

とき 令和3年12月22日(水)
10:00~11:00
場所 清水西公民館 和室
対象 地区在住の0~3歳までの未就園児とその保護者
講師 山本 康代氏
参加費 お子様お一人につき200円

第2回自衛消防訓練実施

実施日時：11月16日(火) 15:40
避難者数：子ども16名
大人 8名
公民館職員 3名



公民館では年2回の自衛消防訓練が義務付けられています。今回、調理室から出火し、初期消火に失敗のため、避難指示が出たという想定で、火曜日午後開催されている「放課後子ども教室」の参加者の方たちと避難しました。すばやく出来ました。そのあと、消防署から救急車と消防車の見学があり、子どもたちは本物の車を前に目を輝かせて見ていました。

清水西公民館HPのアクセスは下記のQRコードからどうぞ。より見やすいカラー版がご覧になります。



えいごといっしょ

～ハロウィークラフト～

日時：10月27日(水)10:00～11:00
場所：和室
参加者：11名
講師：山本 康代 氏



ハロウィーン間近ということもあり、今回はハロウィーンのシンボル「ジャック・オー・ランタン」の飾りを作りました。参加者も増え、徐々ににぎやかになってきました。



オレンジと黒で、ハロウィーンらしくなりますね。ハロウィーンの歌を聴きながら、親子で一緒に歩いたりして過ごしました。お家でもジャック・オー・ランタンの表情の飾りで遊んでみてくださいね。

歴史・文学散歩

～令和独楽吟～

日時：11月5日(金)19:00～20:30
場所：中会議室
参加者：15名
講師：内田 好美 氏(市橋曙覧記念文学館 学芸員)



大森家に滞在したことがある歌人の橋曙覧を研究されている内田好美氏を迎え開催しました。曙覧や松平春嶽の詠んだ「楽しみは～」で始まる独楽吟を解説してもらった後に、詠み方を指導してもらい、実際に日頃楽しいことをあげながら、独楽吟を詠んでみました。参加者の方それぞれが、思うことをうまく詠み、その場で記念文学館募集の令和独楽吟に応募された方も数名いました。



すくすくひろば

～ピアノ演奏&健康教室～

日時：11月11日(木)10:00～11:20
場所：大会議室
参加者：15名
講師：清水 弘美 氏、森内 瞳 氏(市保健師)



新たな参加者が増え、月齢は小さいですが、にぎやかな教室になりました。先生の「エリーゼのために」のピアノ演奏を聴きながら、リラックスできました。「どんぐりころころ」に合わせて、ちっちゃな足指のマッサージを優しくしてあげているのが印象的でした。保健師さんによる健康教室では「冬の健康管理」として風邪対策や冬の過ごし方についてお話してくれました。次回も元気に参加してくださいね。



歴史・文学散歩

～蓄音機が奏でるコンサート①～

日時：10月29日(金)19:00～20:30
場所：大会議室
参加者：18名
講師：大森 英世 氏(大森町)



大森家が長年所蔵している大切な蓄音機を持ってこられ、公民館が昭和レトロな雰囲気になり、その中でゆったりと懐かしいレコード鑑賞に浸りました。蓄音機の種類によって音色が違い、鉄針を分厚いレコード板に乗せているのを初めて見た方も多かったのではないのでしょうか。レコードが出た頃のエピソードなどを聞き、時代の移り変わりを感じるあっという間の一時間半でした。次回は1月21日(金)です。



志津チャレンジ隊

～花苗移植作業&クレープ作り～

日時：11月10日(水)15:30～17:00
場所：大会議室、調理室
参加者：20名
講師：山本 康代 氏



冷たい雨が降り止んだ合間を縫って公民館前のプランターに、ピオラ、デイジーの花苗の移植をしました。寒い冬をじっと耐えて、春にはカラフルな花が目を楽しませてくれそうですね。その後はみんな大好きクレープ作り。シートの上に、好きな果物を乗せてホイップクリームとチョコシロップをかけておいしくなりました。お家でも作ってみてね。



いきいき健康教室

～予防可能な認知症危険因子～

日時：11月13日(土)13:30～15:30
場所：大会議室
参加者：32名
講師：村田 憲治 氏(県すこやかシルバー病院長)



清水 良憲 氏(県済生会病院耳鼻咽喉科・頸部外科医師) お医者さんによる専門的な講座で、毎回楽しみにしてくれている方もいるようです。今回は、村田先生には「認知症の基礎知識」について、また、耳鼻咽喉科の清水先生には認知症要因の一つと言われている「難聴」について教えていただきました。補聴器は購入する前に、医療機関で3ヶ月ぐらいトレーニングしてから使用するということが分かりました。



志津の里&公民館まつり開催

日時：11月7日(日)
16:00～18:00
場所：SSTらんど吊り橋周辺
参加者：150名



清水鼓友会



自主グループ「KD っち」キッズダンス



シオンズによるサクセス演奏



「里の秋」をみんなで合唱!



公民館 HP の QR コードから入れます。



ペットボトル制作
ソーラー充電の LED ライト 900 個の組み立て作業は延べ人数68人で計4日間かかりました。

睦月神事を知ろう

日時：10月29日(金)10:30～11:40
場所：睦月神事会館(大森町)
参加者：30名
講師：小林 幸弘 氏、片岡 一兵 氏
(大森睦月神事保存会)

清水西小学校3年生が、校外学習で睦月神事のことについて学びました。保存会の方に睦月神事の説明をしてもらった後は、全員が丸い棒を持って油おしを体験してみました。DVDで見たようにできたかな。



はたちのつどい実行委員会

日時：11月13日(土)17:00～21:00
場所：小会議室
実行委員：4名



今年度のはたちのつどい実行委員会第1回目が開かれました。今回実行委員になった子たちは、小さい頃から公民館事業に参加されていて、顔なじみの子ばかりでした。20歳を迎える新成人のために、自分たちの思いを込めて企画して作ってくれそうです。予定は1月9日(日)フェニックスプラザでの福井市主催の「はたちのつどい」の後に清水西公民館で開催となっています。案内状は19日に対象者に送付しました。みんなが集える楽しい会になるといいですね。